

平成28年6月発行

問合せ先  
色麻町役場産業振興課  
0229-65-2154(直通)

# エゴマ通信 第1号

エゴマ栽培農家の皆様へ

エゴマの情報発信として「エゴマ通信」をこれから発行することとしました。エゴマの栽培情報、エゴマ商品の出荷情報等をこれから掲載していきたいと思っております。また、知りたい情報がございましたら、要望に応えたいとおもいますのでよろしくお願ひします。

## えごま栽培

～乾燥しない水はけのよい場所を～  
エゴマは水田を利用して栽培されていますが、水はけが悪いと根腐れをおこし大幅な収量の減少を招くことになってしまいます。水はけをよくするため周囲に溝を掘ったり、ウネを立てたりしましょう。ウネを15～20センチ高くしてウネに水があっても根が腐らない工夫も有効です。

根腐れを起こし葉が下をむいてしまっているエゴマ



色麻町エゴマ栽培面積(5月現在)

転作田 276,183㎡

畑 33,931㎡

(畑は公社出荷予定分の面積です)

合計 310,114㎡

※自家消費を目的とした畑への作付は含まれておりません

## 再放送されました

2015年3月24日に放映された「たけしの健康エンターテイメント! みんなの家庭の医学」の「身体を老けさせない食べ物が判明 名医が認めた5大栄養素」がBS朝日で5月14日に再放送されました! これにより、全国からの問い合わせが今まで以上に増加しており、エゴマの増産がより一層必要な状況となっております。

(株)色麻町産業開発公社より

○平成27年産農家出荷量【生産者→公社】  
約10t

○平成27年度(27/4/01-28/3/31)加工品等  
販売原料量

約16t

※約16tのエゴマが油、ドレッシング等に加工され商品として全国へ出荷されました。

色麻町・色麻町えごま栽培推進協議会